



高山西ロータリークラブ

# 例会報告

第 2630 地区 岐阜県 濃飛分区 創立 1966 年 1 月 15 日

●例会日 毎週金曜日 12:30~13:30  
●例会場 高山市花里町 3-33-3 TEL 34-3988  
大垣共立銀行 高山支店 4 F

●会長 斎藤 章  
●幹事 井辺 一章  
●会報委員長 伊藤 松寿



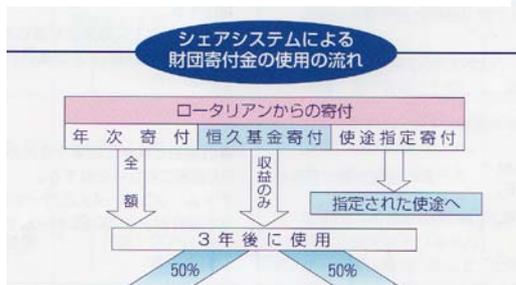
「朝陽差し込む上高地田代池」 蜘蛛 康介

## <会長の時間>



先週の卓話を引き続き、ロータリー財団のお話です。

みなさまのお手元に国際ロータリー第2650地区マニュアル編集委員会による「わかりやすいロータリー」の49~52Pを抜粋した資料をお配りしましたので、それに基づいてお話をさせていただきます。



国際財団活動資金(WF)	地区財団活動資金(DDF)
グローバル補助金プログラムに使用する	新地区補助金プログラムに使用する
	(DDFの50%以内)
	グローバル補助金プログラムに使用する(DDFから新地区補助金を除いた残りの額)

財団プログラム概要	
<b>新地区補助金プログラム</b> ●地区一括して授与される補助金 [DDFの50%以内] ・事業分野はクラブと地区の自由裁量 ・1プロジェクト当りの補助額に上限も下限もない。 ・地元地域社会でも海外でも事業を実施できる。 ・使用管理表、収支管理表、会計明細書、領収書等を地区で保管しておく。 ・時々、無作為に地区に対して財団本部からの監査がある。 ・DDFのみでWFは使えない。	<事業例> ・音楽や文学・歴史等に関する奨学金。(海外留学でも地元の大学に行く場合でも可) ・経済的に困っている学生への学費の支援。 ・使途指定で現金贈与ができる。 ・職業研修チーム派遣。(期間、人数ともに自由) ・職業訓練の支援。 ・災害救援。 ・海外のクラブとの協力事業。 ・地元地域社会での奉仕事業。 ・海外での奉仕事業。(ロータリーのある国でもない国でも可) ・海外での建物、施設の改築も可。(地元、国内での建物、施設の改築も可) ・その他、社会的ニーズの強い奉仕事業。(人道的なもの)。
<b>クラブ&amp;地区計画補助金</b> 補助金の下限\$15,000~上限\$200,000 (\$10万以上は、管理委員会の承認が必要) ●クラブ・地区が6つの重点分野に関するプロジェクトを立案実施するもの。 現金やDDFの提唱者寄付にWFがマッチングされプロジェクトが実施される。 WFとの組み合わせによりプロジェクトを実施する場合 DDFに対しては1:1、現金に対しては1/2のWFが交付される。	グローバル補助金は、次の6種類の重点分野に活用する。 ・平和と紛争予防 / 紛争解決 ・疾病予防と治療 ・母子の健康 ・水と衛生設備 ・基礎的教育と識字率向上 (事業例) ・6種類の重点分野を専攻する奨学金(1年から4年間) (WF50%, DDF50%) ・6種類の重点分野に関する職業研修チーム派遣 ・6種類の重点分野に関する多額のマッチング・グラント ・その他・6種類の重点分野に関する事業 ・改築・建築も可能 ・ロータリーのある国でのみ事業実施可
<b>グローバル補助金プログラム</b> 補助金の下限\$50,000~上限は相談次第 ●財団が立案し、協力組織と合同で、長期的で大規模なプロジェクトを実施するもので、協力組織との協力の下、ロータリアンがプロジェクトの実施にあたる。 WFと協力組織からの資金で実施 (地区はDDFを使って、スポンサーとなることできる)	・経済と地域社会の発展 (事業例) ・6種類の重点分野に関する事業。 (※)協力組織とは… ・財団本部の事務レベルでできます。 ・100万ドルレベル以上の資金を保持していること。 ・専門技術団体等も視野。
<b>フェローシップ平和</b> 補助金の下限\$50,000~上限\$120,000 財源は、WF、基金、冠名フェローシップ、遺贈、DDFの寄贈等です。	・紛争解決と平和に関する国際問題について研究するためのフェローシップです。 ・ロータリー平和フェローは、2年間、ロータリー平和センター(世界6ヶ所、7大学にある)で修士課程において学びます。(12ヶ月、16ヶ月コースもある。)
<b>ポリオ・プラス・プログラム</b> 補助金の下限、上限ともなし ポリオ・プラス使途指定寄付金等 ポリオ・プラス基金100%で実施	・ポリオ・プラス [ポリオと共にハシカ、ジフテリア、結核、百日咳、破傷風の五つをプラスして同時] 追放を目的としている。 ・ポリオ・プラス・パートナー [ポリオ発生地域で活動するロータリアンを援助し、①全国予防接種日のための地域社会動員、②ポリオ・ウイルス免疫所への援助、③ポリオ担当役員・疫病専門医への援助活動の三つのニーズに目標をおき、ポリオの撲滅に必要な用具や補給品の費用やその他活動費用等を支援することを目的としている。]

# 例会報告

ロータリー財団の管理委員会は、未来の夢計画の標語、使命声明、優先事項を採択しました。

ロータリー財団の標語	世界でよいことをしよう
ロータリー財団の使命	ロータリアンが健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすること。
6つの重点分野 (優先事項)	<ul style="list-style-type: none"> <li>平和と紛争予防/紛争解決</li> <li>水と衛生設備</li> <li>基礎的教育と識字率向上</li> <li>疾病予防と治療</li> <li>母子の健康</li> <li>経済と地域社会の発展</li> </ul>

ロータリー財団の補助金制度が新しくなります。

パイロット地区による試行期間	2010-11年度から開始し、3年間試行します。
新補助金制度のスタート	2013-14年度から全世界で完全実施されます。
主たる目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>手続きを簡素化し、地域ニーズに迅速に対応する。</li> <li>世界の優先的ニーズに焦点を絞り、持続可能で大規模なプロジェクトを推進する。</li> <li>奉仕の成果をもっと確実なものにする。</li> </ul>

現行の補助金と新補助金の対比例

補助金の種類	補助金額	概要
地区補助金	DDFの20%	<ul style="list-style-type: none"> <li>人道的プロジェクトであること。</li> <li>教育的プロジェクトには使用できない。</li> <li>建物の建築・改築は不適格。</li> <li>現金の寄付は不適格。</li> <li>海外ではロータリーのない国で使えない。(ベトナム・カンボジア・ラオスくらいで使えない)</li> <li>報告書等は、財団によって厳しくチェックされる。</li> </ul>
国際親善奨学金	24,000ドル/人 (2009-10年度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>いろいろな分野を専攻できる。</li> <li>期間は、1学年度とマルチ・イヤー (2年) がある。</li> <li>毎年10月1日までに申請書を日本事務局財団室に提出する。</li> <li>12月25日までに指定校が通知される。</li> <li>TOEFLの点数ハードルが高い。</li> </ul>
G. S. E.	チームの往復旅費が支給される	<ul style="list-style-type: none"> <li>専門職務と事業に従事する人のチームを4週間から6週間にわたり交換する。</li> <li>チーム・メンバー4人とロータリアンのチーム・リーダーが、G. S. E. チームを構成する。</li> </ul>
マッチング・グラント	5,000ドル～25,000ドルは通常審査 25,001ドル～150,000ドルは競争制	<ul style="list-style-type: none"> <li>2カ国以上のロータリークラブあるいは地区が協力して、人道的プロジェクトを実施する。</li> <li>申請期間7月1日～3月31日。(通常審査)</li> <li>競争制の申請締切、8月1日までに12月15日までの2回。</li> </ul>

補助金の種類	補助金額	概要
新地区補助金	DDFの50%	<ul style="list-style-type: none"> <li>人道的でも教育的でもどちらのプロジェクトにも使えます。</li> <li>建物の改築に使えます。(国内やロータリーのある国)</li> <li>使途を指定して現金を寄付することができる。</li> <li>海外での奉仕は、ロータリーのある国でも、ない国でも実施できる。</li> <li>報告書等は、地区で責任をもって管理することになる。財団への提出は不要。</li> </ul>
新地区補助金	補助額に上限、下限なし	<ul style="list-style-type: none"> <li>音楽や文学、歴史等文化的な分野に関する奨学金で、海外留学でも地元の大学に行く場合でも可です。</li> <li>期間は、単年度が基本です。</li> <li>選考は、地区が基準を定めて行う。</li> </ul>
グローバル補助金	奨学金の金額 30,000ドル/人以上 内訳 DDF50% WF 50%	<ul style="list-style-type: none"> <li>財団の6つの重点分野に関するものを専攻する場合の奨学金。</li> <li>期間は、1年から4年です。</li> <li>申請、選考は現行と同じく、財団により行われる。</li> </ul>
新地区補助金	補助額に上限、下限なし	<ul style="list-style-type: none"> <li>文化的な分野に関する職業研修チームの派遣。</li> <li>期間の設定はありません。</li> <li>チームの人数は3名以上、上限なしです。</li> </ul>
グローバル補助金	30,000ドル/件以上 内訳 DDF50% WF 50%	<ul style="list-style-type: none"> <li>財団の6つの重点分野に関する職業研修チームの派遣。</li> <li>期間の設定はありません。</li> <li>チームの人数は3名以上、上限なしです。</li> </ul>
グローバル補助金	WFのマッチング補助額 15,000ドル～200,000ドル	<ul style="list-style-type: none"> <li>2カ国以上のロータリークラブあるいは地区が協力して、財団の6つの重点分野に関するプロジェクトを実施する。</li> <li>一年を過ぎていつでも申請できる。</li> <li>計画年度、実施年度に関わりなく申請書の提出可能。</li> </ul>

## <幹事報告>

- ◎ガバナー、地区世界社会奉仕(WCS)委員長より
  - ・WCS補助金申請・受付のご案内 (第2次)
  - 発展途上国への奉仕活動に対し補助金を配布
  - 申請受付 第2次 12月22日(木)
  - 交付決定 委員会にてプロジェクトの内容審査し、金額決定。2月末交付予定。
- ◎国際ロータリー第2580地区ガバナー、国際奉仕委員長 オン・ツォン・バンコク委員長より
  - ・バンコク国際大会 JAPAN NIGHT PARTYのご案内
  - 日時 5月6日(日) 18:00～21:00
  - 会場 ロイヤルオーキッドシセラトン
  - 申込 ～3月15日(木)
  - 申込先 国際ロータリー第2580地区ガバナー事務所
- ◎高山市スポーツ少年団より
  - ・「平成23年度高山市スポーツ少年団大会」ご臨席のお願い
  - 日時 12月4日(日) 9:30より
  - 場所 飛騨高山ビックアリーナ

- ◎第67回国民体育大会 会長より
  - ・第67回国民体育大会冬季大会対競技会の開催について(ご案内)
  - 日時 平成24年2月14日(火)～2月17日(金)
  - 会場 開始式・表彰式:高山市民会館、
  - 競技:飛騨まおのき平スキー場、鈴蘭シャンツェ 他
- ◎高山市民憲章推進協議会より
  - ・高山市民憲章推進協議会文化講演会の開催について(ご案内)
  - 日時 12月12日(月) 19:00開演
  - 場所 高山市民会館小ホール
  - 講演 「伝えたいことを伝える 秘訣」
  - NHK名古屋放送局アナウンサー 内田 勝康 さん
  - ・歴史文化(観光)施設市民無料公開について(ご案内)
  - 日時 12月4日(日)
  - 公開施設 市内38か所39施設
  - \*文化講演会入場整理券、および施設無料入館券は、11月15日(火)より以下の場所にて配布
  - 市役所(1階インフォメーション) 各支所地域振興課・市民文化会館

こころの中を見つめよう 博愛を広めるために

# 例会報告

## ＜例会変更＞

- 高山 …… 12月22日(木)は、忘年例会のため 18:00～ 角正 に変更  
 12月29日(木)は、定款第5条第1節により休会  
 美濃加茂 …… 12月16日(金)は、クリスマス家族例会のため  
 17日(土)18:00～ホテル美濃加茂に変更  
 12月23日(金)は、法定休会(天皇誕生日祝日)  
 12月30日(金)は、定款により休会  
 可児 …… 12月22日(木)は、クリスマス例会&夫人の集いのため、  
 18:30～ グリーン・キャメット に 変更  
 12月29日(木) は、定款 により 休会  
 可茂 …… 12月 7日(水)は、年次総会・懇親会のため、  
 8日(木)18:30～ホテル美濃加茂 に変更  
 12月14日(水)は、清掃奉例会のため、  
 4日(日)8:00～ 坂祝町迫間川 に変更  
 12月21日(水)は、クリスマス家族例会のため、  
 22日(木)18:00～ ホテル美濃加茂に変更  
 加茂東 …… 12月 1日(木) は、年次総会・懇親会のため、  
 18:30～ ホテル美濃加茂 に 変更  
 12月15日(木)は、定款により休会  
 12月22日(木) は、クリスマス家族例会のため、  
 24日(土) ホテル美濃加茂 に 変更  
 12月29日(木) は、定款 により 休会

## ＜受贈誌＞

ロータリー財団「Every Rotarian Every year」、  
 高山市都市提携委員会「松本市・高山市姉妹都市提携40周年記念  
 交流のあゆみ～市民交流を中心に～」

## ＜出席報告＞

区分	出席	Make-Up	出席者数	会員数	出席率
前々回	32名	13名	45名	45名	100.00%
本日	41名	—	41名	46名	89.13%

## 新会員入会



下屋鍼灸接骨院  
 院長  
 下屋 勝比古さん

## ＜本日のプログラム＞

## 環境保全委員会

委員長 鴻野 幸泰

先日、四十八滝公園の清掃活動の際、森林インストラクターの方のご案内で山を散策していただきましたが、本日の卓話はその経験をふまえた上でお聞きいただけるとより理解の深いものになるかと思えます。

本日の講師、森林たくみ塾 本部長 小木曾 賢一様をご紹介します。1968年生まれの44歳、瑞浪のご出身で、現在は奥様と4人のお子さんと清見町にお住まいです。オークヴィレッジ代表・稲本正氏の著書に影響を受け、大学を3年半で中退して進路変更。木工の道を目指すも、持続可能な社会の構築により興味がわき、古巣のたくみ塾にもどり、現在はモノづくりと森林を軸足にした環境教育を担っていらっしゃいます。



## 飛越源流の森づくりについて

森林たくみ塾 本部長 小木曾 賢一 様

「飛越源流の森づくり」は、住民と行政が一体となって取り組む森づくりとして2007年より開始。2010年以降は、主催:NPO ドングリの会、協力:とやまの森づくりサポートセンター、富山漁業協同組合連合会の3者の連携で継続しています。

川上岳に源流を発し、高山市内を流れる宮川は、富山県に入り神通川と名を変えて富山湾へ注ぎこんでいます。この神通川水系の上流域の飛騨高山地域と下流域の越中富山地域が一体となって取り組むことがこの活動の特徴で、活動地は猪臥山の裾野に「畦畑会場」「彦谷会場」の2ヶ所を構えています。

畦畑会場：飛騨市古川町畦畑。猪臥山トンネルを掘った残土を埋め立てした土地約3ha(飛騨市有地)が植樹地。初年度より3年間、



ここを活動地として植樹を開始しました。

3haの植樹地を1/3ずつ3年掛けて植樹。キリ・ケヤキ・エンジュなど、痩せ地でも育つ木を選んでは

こころの中を見つめよう 博愛を広めるために

# 例会報告

ます。富山市内からは中高年の

方の参加が多いのですが、高山市内からは大人ばかりでなく、親子連れも多く参加してくれています。トンネル残土と言っても殆ど石ばかりで、ツルハシで穴も掘れないようなところ。事前に重機で穴を掘り、バーク堆肥を運んで苗木を植えるという特殊なやり方をしています。それ故に作業はバーク堆肥と山土を運ぶという重労働を伴います。大量のバーク堆肥ですが、肥料袋に一袋ずつ積んで苗木と共に運びます。小さい子どもも頑張ってくれます。

「飛越源流の森づくり」は2007年以降、年2回開催し、参加者は延べ1,298名、植えた苗木は2,730本になります。

畦畑会場の植樹は3年間の活動で一段落し、4年目からは彦谷会場で活動を開始しています。地元二本木の共有林で、広葉樹の二次

林・いわゆる雑木林です。樹木は10メートル以上に成長していますが、地面にはササが一面に生い茂っています。太さは小指より太く、高さは背丈以上に伸び、手入れする前は分け入っていくことも拒まれるような状況です。



そんなササヤブですが、この活動地の森の手入れはササ刈りがメインとなります。それもササを一本一本、剪定ばさみで伐っていきます。一人で出来る作業量には限りがありますが、150名からの人数が揃うと、思った以上に捗るものです。単純な作業に感じるでしょうが、成果が目に見えるからやっていると、とても楽しいもので、子どもたちが頑張っている姿も見られます。小さな子も、お父さんから剪定ばさみの使い方習って、やれる作業を探してやっています。一昨年ササ刈りを終えた場所は、程よい広場になっています。秋になると、子どもたちがどんぐり拾いを楽しんでいます。手入れした後の森は、別のプログラムでも活用しています。このプログラムでは、森を家で育てようという趣旨で、実生の稚樹を見つけて鉢植えにしました。一昨年ササ刈りをした森には、地面に光が当たるようになり、一斉に種が発芽しています。次の世代を形成する稚樹たちが育っています。

「飛越源流の森づくり」になくはならないのが「山海汁」です。富山県漁業協同組合連合会さんのご協力で続けています。豊かな森が豊かな海を育むことを、味わって感じて頂く趣旨です。富山の漁師さんたちは、「飛越源流の森づくり」以前からどんぐりの会に協力をいただいています。森と海のつながりを頭では理解していたが、9.15の災害を契機に更に森づくりの重要性を実感として受け止めたそうです。

今後の活動に対しての課題として、関心の低い層をどうやって取り込んでゆくのかが課題です。特に、高山市内の人（親子連れ）にもっともっと参加してもらいたいと思っているので、会社単位、地域ぐるみ、子ども会の行事としてどうやって参加してもらえるのかを考えてゆかねばならないと考えています。

## <ニコニコボックス>

### ●齋藤 章さん

①環境保全委員会ゲストの小木曾賢一様、ようこそおいで下さいました。卓話宜しく願い申し上げます。

②下屋勝比古さんの入会を歓迎申し上げます。

### ●井辺 一章さん

本日の講師、小木曾様ようこそ。スピーチよろしく願い致します。下屋さんの入会歓迎いたします。また真野さんようこそ。

### ●環境保全委員会 鴻野 幸泰さん、平 義孝さん、小林 勝一さん

たくみ塾 小木曾 賢一様のご来会を歓迎いたします。卓話楽しみにしております。よろしく願いします。

### ●田近 毅さん

親子ふれあい塾で大変お世話になっている小木曾さんのご来訪を歓迎致します。山・森・水の大切さについて、辛口で教えて下さい。

### ●下屋 勝比古さん

本日より入会させていただきます。よろしく願いいたします。何も知らないのご教授を重ねてお願いします。

### ●阪下 六代さん、平 義孝さん

今年度6人目の新会員、下屋勝比古さんを本日お迎えすることが出来ました。関係会員のご尽力に感謝いたします。今後ともよろしく願いいたします。

### ●遠藤 隆浩さん

下屋勝比古君の入会を歓迎します。頑張ってください。よろしく願いします。

### ●米澤 久二さん

下屋さんの入会を熱烈歓迎します。10数年前交通事故で歩けなくなり、下屋さんの優しいリハビリ治療のおかげでやっと歩けるようになりました。いまだにヨチヨチ歩きですが今後ともよろしく願いします。

### ●小林 勝一さん

岐阜県菊花大会で、環境大臣賞を受賞。その他3部門に最優秀賞を受賞致しました。26日には県庁に表彰式に行って来ます。

### ●河尻 浩次さん

11月10日(木)に「カンブリア宮殿」で大垣共立銀行をご紹介いただきました。ご覧頂いた会員様に心からお礼申し上げます

### ●垣内 秀文さん

先週ニコニコBOX入れ忘れしました。スママセン。結婚記念日のお祝いありがとうございました。記念日当日は娘が幹事になって子供たち3人にお祝いしてもらいました。フレンチディナーかと思いきや、超高級(?)居酒屋にて2時間制限付きのフルコース。慌ただしく飲食を済ませ、自宅で2次会。残っている悪い酒を飲み交わし家族そろって2日酔い。楽しい一時でしたが後が大変でした。でも嬉しいものですね。来年も祝ってもらえる様、親として精進していきたいと思ひます。